

## 障害者福祉の移り変わり

林 純子（かたつむり21広報委員長）



平成15年に障害者の支援費制度が制定された。これはノーマライゼーションの実現を目指す制度といわれ、障害福祉サービスは、措置制度から契約制度となった。

多様なサービスを利用者が選択、自己決定、契約によってサービスを受ける仕組みとなった。国の責務は後退した反面、サービス利用の増加により、支援費の予算が大幅な超過となった。

支援費制度の財政破たんから生まれたのが、障害者自立支援法(平成18年)であり、郵政選挙で自民党が圧勝し、強行可決されたものである。内容は、対象に精神障害者も加え、障害のある人もない人とともに地域社会で生活できるよう、3障害が就労支援の強化を含め、同じようなサービスを受けられる仕組みづくりを目指したものであった。

しかし、自立支援法では、サービスを受ける際に、介護保険制度と同様に、障害程度区分の審査を受けなければならなくなった。障害程度が1～6までに分けられ、施設入所は4以上などの制約が設けられた。また、その区分により作業所などに入るお金の額が変わる仕組みとなっている。

また、この自立支援法では、定率1割の本人負担（応益負担）があり、介護・訓練・地域生活給付すべてが1割負担、また、補装具（杖・靴など）は別に1割を負担しなければならなくなった。

障害が重く、多くのサービスを必要とする人ほど費用の負担が増加し、食事・着替え・トイレや外出にも費用負担が生じた。また、作業所で働くことも訓練と位置付けられ、利用料が負担できずにやむなく施設を退所したり、福祉サービスや医療機関での受診回数を減らしたり、さらには家に引きこもらざるを得ない障害者が続出した。

また、事業所にとっては、報酬単価が低いこともあって、そこに働く職員も大幅な減収で、小規模作業所は閉鎖の危機となった。

このような背景から、障害者たちが各地で違憲訴訟を起こしたり集会を開くなど、自立支援法の廃止を訴えた。

平成21年9月、民主党政権が誕生し、連立与党間での「政

策合意」において、「障害者自立支援法の廃止、利用者の応益負担を基本とする総合的な制度の樹立」という文言が盛り込まれた。

この自立支援法に代わる新法「障害者総合福祉法（仮称）」の制定（平成25年8月までの施行予定）に向け議論が進められているが、その間の緊急つなぎ措置として、「障害者自立支援法等の一部を改正する法律」が昨年12月に成立した。法律の施行は項目ごとに異なるが、平成24年4月1日までに施行される予定である。その内容は、

- ① 利用者負担の見直し（応益負担から応能負担へ）、
- ② 「障害者」の範囲を見直し「発達障害」が加えられ、
- ③ 市町村に自立支援協議会の設置義務、
- ④ 相談支援の充実・強化、
- ⑤ 障害児支援の強化（放課後ディサービス等の創設、在園期間の見直しなど）、
- ⑥ グループホーム・ケアホームの利用助成の創設、
- ⑦ 重度の視覚障害者の移動支援のサービス創設、

などが盛り込まれた。

自民党の強行採決により生まれた自立支援法。民主党政権は、その自立支援法を廃止し、新たに「障害者総合福祉法案（仮称）」を平成24年国会への提出、翌年8月までの施行を目指すと閣議決定している。

しかし、今日の不安定な民主党政権で、なおかつ東日本大震災による巨額な財政出費を考えると、障害者福祉は先が読めない状況である。

こうしている間にも、金銭的な負担や煩雑な手続きのために福祉サービスの受給をあきらめ、さらには、情報が届かない人には全く利用されない、など様々な問題が依然として続いている。（高槻市福祉事務所障害福祉課）

### SG後援会「かたつむり21」

会長：黒川 芳朝 事務局長：松木 彰造

〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-12

TOWAローゼンビル長堀403

電話・FAX：06-6264-1919

ホームページ：<http://katatsumuri21.jimdo.com>

事務局 Mail：[qmdtj092@ybb.ne.jp](mailto:qmdtj092@ybb.ne.jp)

## オータムキャンプ2010

と き 2010年11月 ところ 能勢ダイヘンキャンプ場  
参加者：総勢35名（かたつむり：8、SG：9、協力・一般：10名）



### “熊が出た！ ガオー！”

林 隆夫（キャンプ長）

昨年の秋から冬にかけてあちこちでイノシシやクマが数多く出没しました。これは一昨年からの地球温暖化により山でえさが少なくなったのが原因のようです。

今回のオータムキャンプではまず熊に遭遇した時の対処の仕方をしっかり勉強。合言葉は熊が出た！ ガオー！”。

今回はスポーツがメインプログラム。風船バレー、本格的なゲートボールを満喫しました。みなさん結構真面目に真剣勝負をしておりました。日頃の言動からは想像も出来ない運動神経の持ち主、ドジな方が……。

もちろん、スポーツ以外にファイアー、大広間での「ナイトサロン」とプログラム満載でした。また、キャンプの一番の楽しみは豪華な食材が並ぶ夕食です。今回のメニューは産地直送のカニ、新鮮な野菜、きりたんぼ、それに冷えたビールに能勢の地酒「秋鹿」。(もちろん、未成年者はアルコールはダメ) みなさん大満足でした。幸い、熊にも遭遇することなく全員無事に下山することができました。

今年もぶち上げませ！ オータムキャンプ！！



### 盛り上がってましたね

有元 妙見(SG)

今年のオータムキャンプに行ってきました。所用があって遅刻早退したので、中途半端な感想になってしまうことご了承ください。

私が、到着した頃にはもうみなさん出来上がっていましたが、炭の上には豪華な鍋や蟹がのっていました。鍋の中にはみなさんで作ったきりたんぼが入っていました。

美味しい鍋の後は、キャンプに付き物のファイアー。大人だらけのファイアーは、新鮮で楽しかったです。

キャンプファイアーの後は、みんなで頂き物や夕食の残りご飯を頂き、おなかいっぱいになりながら、いろいろな話をしました。そして、2日目の朝は、豪華な朝食を頂き（食べてはっかりなんで昼食までは…）、ゲートボール大会。大人なスポーツなんで、ルールも技術も意外に難しく結構盛り上がりました。ここで、わたしは早退するのでお先に失礼しました。

SG関係のキャンプは、いつも美味しいものがたくさんあって、年齢関係なくみんながわいわい楽しく過ごしているのが、いいですね。



### スポーツ・キャンプ！

今井 悦子(かたつむり21)

伝説の旗上げになるか…トレーナーの旗、天へ帰りました。スポーツ・キャンプでした。風船バレーボール。用事に行っている間に

試合終わっていました。すごいアタッカーがいたようで、セッターとの名コンビですね。

夕食はきりたんぼ鍋、美味しいですね。囲炉裏で焼いたきりたんぼを鍋でいただくのは、雰囲気たっぷりでしょう。能勢でもたっぷり、東北でした。朝は、まつたけご飯。また、美味しい。“食堂さんよ ありがとう♪”。

ゲートボールの時に体調に急変が起き、ゲームに参加できなくなってしまったことをお詫びしたいです。お昼の美味しそうなカレーライスも食べたかったのですが、残念でした。皆さまもメディケートに気をつけて、どうぞご健勝でお過ごしください。

私は、なんとか自立生活をやっています。それと私は、ブログを4つ持っています。でも、これはまた別の機会に…。また、オータムキャンプでお会いできる日を楽しみにしています。ありがとうございました。

## オータムキャンプの感想ってか?...



**松原 英雄**(かたつむり21)

こんにちは～ 稲垣早希ちゃん  
ファンのひでおです。知ってる人  
は知っている、知らない人は覚えて  
ね(笑)

昨年参加したオータムキャンプ  
の事で原稿依頼が回ってきちゃい  
ました(^;) 下手な文章だけど暫くのお付き合いを・・

オータムキャンプは能勢ダイヘンキャンプ場でありま  
した・・(知ってるって(笑))。

かたつむり21やらSGの行事とか、あんまり行ったこ  
とないんで、今回のキャンプ自体初めての参加でした。  
けど、ゲートボールとか風船バレーとか初めての経験も  
あり、キャンパー時代を思い出しちゃいました。山奥だ  
から〇〇の死骸とかが・・・キャ～！ってのもあったけど、  
それはキャンプならではのですね。

キャンパー時代のリーダーとも数年ぶり(?)に会え、短  
い時間だったけど、飲んだり・・飲んだり・・飲んだり(笑)。  
めちゃくちゃ楽しめました。

ということで、お見苦しい文章ですんません m(\_ \_)m  
ひでおでした～～～。



**会員だより①**

**思い出話は尽きません**

**山岡 義明**

サービスグループと出あって、  
早いもので、25年以上になりま  
す。初めて関わったのは夏のキャンプです。

それまで車イスに触れたことも無かった私が、いき  
なりカウンセラーを命ぜられたり、気がつけば毎週の  
ように高島屋の前で街頭募金に立って声を枯らしてい  
たり、拳げ句の果ては就職も決まらないまま、翌年の  
キャンプ実行委員長に決まってしまうていたり???

思い出(笑い話)は尽きることがありません。しか  
し、それもこれも今思えば親や周りの仲間の支えがあ  
ってこそ出来たことだと、今更ながらですが感謝して  
いる次第であります。

現在、私は枚方土木事務所という所で北河内地域の  
道路や河川などの建設?維持補修といった仕事のお手  
伝いをさせてもらっています。そして今年は娘(高3)  
と息子(中3)のダブル受験を楽しむことにもなって  
います。

これからも、気負うこと無く今の自分出来ること  
でサービスグループや「かたつむり21」との関わり  
を楽しく続けていければと思っております。



**会員だより②**

**犬の里親です**

**杉田(旧姓 高木) 文子**

皆さんこんにちは!ご無沙汰  
しています。と言っても私を知  
っている方は多分ほとんどいら  
っしゃらないかと思いますが・・・???

大昔(何年前かは数えられないくらい昔)サービス  
グループにいた頃は「ブンちゃん」と呼ばれていま  
した。歳をとりましたがなんとか元気しております。  
毎日、仕事?老父の介護?捨て犬の里親としてバタ  
バタと日々暮らしております。

仕事は年齢も考え減らしつつあり、老父の介護は兄  
姉姉妹で助け合ってやっていますので、ライフワーク  
である犬の里親に費やす時間を増やしたいと考えてい  
ます。保健所で処分される野良犬や捨て犬の数は年々  
増加しています。

人間の傲慢さや身勝手の結果です。私が出来ること  
には限界がありますが、何の罪もない尊い命を一匹で  
も多く救うのが願いです。

「かたつむり」には何にもお手伝いできないいま  
すが、若い方々がサービスグループの精神を引き継い  
で下さるよう心から望み、応援しています。



**会員だより③**

**福祉事務所のCWをしています**

**古松(旧姓 宮地) 恵美子**

こんにちは、ご無沙汰しておりま  
す。30年前にSGに入っていました  
が、活動から遠ざかり、今こうして  
近況をお伝えすることを気恥ずかし

く思っています。

私は、今年から福祉事務所でケースワーカー(CW)  
をしています。元々、卒業時に希望していたのですが、  
願いかなわず長らく民間で働いてきました。ところが、  
リーマンショック後の生活保護受給者の増加に伴い、今  
までの職員だけでは対応できないため募集があり応募し  
た次第です。

当初は、前向きな気持ちで取り組んできましたが、今  
では仕事量の多さに埋没している毎日です。どんな仕事  
でも同じだと思いますが、全力で走り続けることはでき  
ないので、業務にメリハリをつけていきたいと思ってい  
ます。

最後になりましたが、私ができることは微力ですが、  
できる限り後ろから支えていきたいと思っています。

## SG & 「かたつむり21」合同新年会を開催しました



新年会としては初めてのカラオケ！

- 2010年1月16日(日) 午後6時～9時
- 場所：シダックス大阪千日前クラブ
- 参加者23名 (SG:8名、かたつむり：8名、一般7名)



### 初めての参加です

相川 泉(一般参加)

昨年のオータムキャンプに参加したご縁で、新年会に初めて参加させて頂きました。カラオケは自分の番が来るまで緊張しましたが、楽しく歌うことができました。みなさんが選曲してらした曲も、知ってる歌には一緒に口ずさめたりして、楽しい時間をすごさせて頂きました。ビンゴゲームでは、番号を聞き逃さないように必死でドキドキしたのを覚えています。料理もおいしく満腹に食べさせて頂きました。

特に「マンゴー・ジュレ」がとってもおいしくて、もっと食べたかったなあ…と思いました。

でも、少しお酒を飲み過ぎて、ぼーとなってしまったのが私の反省点ですがね…。

みなさんと一緒に楽しく過ごせて嬉しかったです。ありがとうございました。

## 追悼 副会長・石谷英治さん



黒川 芳朝(会長)

昨年10月30日、副会長の石谷英治さんが享年62歳で逝去されました。前年の5月、総会で講演をして頂いたばかりでした。

石谷さんは、大学1年でSGに参加。3年時にはSG委員長を務められ、卒業後は福祉専門職の道に進まれましたが、SGとの関わりをずっと持ち続けてくれました。かたつむり21でも当初から副会長を引き受けて頂き、「めっちゃ忙しいねん…」と言いながらも総会や役員会に顔を出してくれました。

2010年1月末に、突然「実は肺ガンやねん、しかもステージⅣ期…」とのメールが来ました。返事に悩みましたが「ストレスは大敵」といった返信しかできず、そのやり取りが最後になってしまいました。

仕事熱心な石谷さんは、亡くなる直前まで仕事に出かけられていたそうで、お葬式の時に娘さんが「父親の姿を見て誇りに思う」と話されておられたのが強く印象に残りました。いいお父さんでもあったのです。

## ◆ 新会員のご紹介

・林 達夫さん(会社員)

## ◆ 2011年SGサマーキャンプの予定

日時：8月26日(金)～8月28日(日)

場所：川西市・猪名川キャンプ場(昨年と同じ)

キャンプ・リーダー集めに奔走中です。

皆さまも是非、リーダー集めにご協力をお願いします。



## 編集後記

桜の季節が巡ってきました。淡紅色の花びらが、静かに、心の奥深くまで染めてくれるようです。

東日本大震災の被災地ではどんな想いで今年の桜を見つめるのでしょうか？胸が痛みます。皆さんの家族やお知り合いに被害はありませんか？当会員も今では、九州・四国・北海道・海外までもと広がりを見せています。遠く離れていても、大切な仲間との絆をつなげる機関誌でありたいと思っています。

(伊東 久実子)